

## 岩国基地所属米海兵隊の規則違反に関する要請書

空中給油機KC-130の鹿屋基地におけるローテーション展開に伴う訓練が今年9月から開始され、KC-130の離着陸訓練が実施されているところです。

このような中、先日、岩国基地所属米海兵隊が手放しでの操縦や部隊内での薬物乱用、アルコール過剰摂取の存在、昨年12月に発生した高知県沖での接触事故の乗員2人から睡眠導入剤の成分が検出されるなど、米軍の規律やモラルの維持に対する認識の甘さが報道されたところです。

訓練の実施にあたっては安全確保が最優先事項であり、このような事態の発生は、KC-130の鹿屋基地でのローテーション展開に対する市民の不安と懸念を高めることになることから、下記事項について、国の責任の下、対応していただくことを強く要請します。

### 記

- 1 訓練の実施にあたっては、市民の安全確保が最優先事項であることから、日米両政府の責任の下、実効性のある再発防止策を示し、徹底した安全対策を講じること。

九州防衛局長 廣瀬 律子 様

令和元年11月5日

鹿屋市長 中西 茂

